NO.26

NO.2

NO.3

NO.4

NO.5

■餌やり体験/ドルフィンリゾート㉔
プールサイドからイルカにエサをあげて、触って触れあえるコースです。水に入ることなく、小さなお子様から、大人の方までお気軽にご参加頂けます。【太地町】

■江須崎❶
太平洋に突き出た周囲3kmの陸続きの島で、島全体が江須崎明神(春日神社)の神域になっています。森は「江須崎原始性植物群落」として国の天然記念物。島内には遊歩道が整備され、観弾が楽しめます。JR周参見駅から車で約20分。【すさみ町】

■すさみ海中郵便ポスト❷
南紀熊野体験博(1999年4月から9月まで開催)を契機にすさみ町マリンスポーツフェスティバル実行委員会が設置。2002年にはギネスブックに「世界一深いところにあるポスト」として認定、掲載されました。【すさみ町】

■婦夫波（めおとなみ）❸
すさみ八景にも選ばれている陸の黒島と恋人岬とのせまい海峡に、東西から同時に打ち寄せる波がぶつかり合います。ちょうど手を合わせる様に見えるため、合掌波とも呼ばれています。【すさみ町】

■円月島❹
白浜のシンボル円月島。正式名は「高島」。その形状から「円月島」と呼ばれ親しまれています。【白浜町】

■千畳敷❺
畳を千枚以上並べることができるくらい広いことから名付けられた「千畳敷」。白浜の人気スポット。【白浜町】

■三段壁❻
漁師達が魚群を見張る場所として見張(みだん)とよんでいたのが語源。高さが50mの波の浸食によってできた崖で国の名勝に指定されています。【白浜町】

■古座川の一枚岩❿
古座川町相瀬地内にある国指定の天然記念物は、高さ100m、幅500mの一枚の大きな巨岩で辺りの風物を圧して川淵からそそり立つ姿は壮観です。四季折々には、桜、せっこく、紀伊じょうろうほとどぎすの花が咲き乱れ、変化のある景観を楽しむことができ、夏はキャンプでにぎわいます。【古座川町】

■安居の渡し❼
「安居の渡しは、熊野古道大辺路「富田坂」を下った「安居」の集落から「仏坂」へ、日置川を渡る渡し船です。大辺路街道では唯一、舟でたる熊野古道です。安居は、日置川の河口から、およそ9km上流にあります。現在は国道42号線が海岸ルートの中心となっていますが、当時は富田坂・仏坂を経ずルートが主要ルートになっており、安居が重要な位置にあります。【白浜町日置川】

■救馬渓❾
救馬渓には、役の行者が開いたとされる「救馬渓観音」があります。この名前の由来は、小栗判官(おぐりはんがん)の愛馬が病で倒れたとき、参拝し祈願するとたちまち回復したことに感謝し、ここ名付けられました。広い境内の一角にある薬王神社では、古い地層と新しい地層を一緒に見ることができます。【上富田町】

■鳥毛の洞窟(志原海岸)❽
日本ジオパークに認定された志原海岸の一角にある鳥毛の洞窟。周囲の「志原の千畳敷」と共に自然が作り出した壮大な景観を見せており、シーズン中は観波ぐりの家族連れでにぎわいます。【白浜町日置川】

■高池の虫喰岩⓫
古座川町池野山地内にある国指定の天然記念物。火砕岩の巨岩が風雨に浸食されて、その壁面が大小さまざまな無数の穴が蜂の巣のようにできています。【古座川町】

■浮島の森⓬
市の中央部にあり、島全体が沼の中に浮いています。島には130余種の植物が森をつくっています。主なものは、スギ、ヤマモモ、イヌワメモドキなどで、樹下の地表にはオオミズゴケが生え、北方系植物や亜熱帯系植物の混生群落が珍しく、国の天然記念物に指定されています。【新宮市】

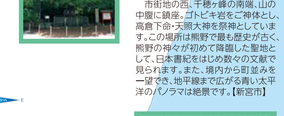
■太地町立くじらの博物館❹
太地町立くじらの博物館は、鯨類に特化した全国でも数少ない施設です。捕鯨の歴史や文化、そして鯨類の生態に関する資料を展示するほか、鯨類を中心とした熊野灘に生息する様々な生き物を展示するなど、博物館と水族館の要素を併せ持った展示を特徴としています。ショーやふれあいイベントも充実しており、五感で体験し、楽しみながら「クジラ」について学んで頂けます。【太地町】

■滝八丁❸
マグマの熱によって地層が陶器のように焼き固められた後、北山川により削られて、切り立った渓谷ができました。【新宮市】

■北山川 観光筏茂下り❺
約600年前から、木材を組んで上流から下流に運ぶ手段として栄えてきた筏流し。これを復活させたのが、日本唯一、北山村の筏下り です。七津結ぶた筏で、激流の中、水しぶきを上げながら北山川の渓谷を下るのはスリル満点です。筏師たちの伝統の技を体感してください。【北山村】
◆運航期間/5月～9月の5か月間
◆定期運航日/5月～6月 土・日・祝日　7月～9月 月・火・水・金・土・日・祝日

■おくとろ公園キャンプ場⓮
ダム湖畔にあるおくとろ公園には4棟のバンガロー とフリーサイトのキャンプ場があります。また公園内にはおくとろ温泉があり、露天風呂やレストラン、売店もあります。【北山村】

■世界遺産 熊野速玉大社 ご神木（なぎ）❼
世界平和を祈るナギのご神木は、人々が手を合わすことの絶えない熊野のシンボル。樹齢千年を超え、国の天然記念物に指定されています。また、大切な絆を結ぶ木としても有名。【新宮市】



■世界遺産 神倉神社❼
市街地の西、千畳ヶ鼻の南端、山の中腹に鎮座、ゴトビキ岩をご神体とし、高倉下命・天照大神を祭神としています。この場所は熊野で最も歴史が古く、熊野の神々が初めて降臨した聖地として、日本書紀をはじめ数々の文献で見られます。また、境内から町並みを一望でき、地平線まで広がる青い大平洋のパノラマは絶景です。【新宮市】

■徐福公園❾
約2200年前、秦の始皇帝の命により、不老不死の薬草を求めて徐福が辿り着いたのはこの熊野の地であったと伝わっています。徐福は農耕、捕鯨、紙すきなどの技術をこの地へ伝えました。【新宮市】

NO.6

全国熊野神社総本宮として信仰が厚く、「日本第一大霊験所 相本熊野大権現」の称號を掲る古社。熊野速玉大神と熊野夫須美大神を中心に十二社の天神地祇を祀り、生きるカを与へ一度観て「魂の若返」して有る。
世界遺産 熊野速玉大社 和歌山県新宮市新宮一番地 TEL 0735-22-2533

NO.7

NO.8

NO.9

NO.10

NO.25

NO.22

NO.23

NO.20

■南紀熊野ジオパークセンター❶
本州最南端の潮岬にある南紀熊野ジオパークの情報発信や調査研究の拠点施設です。南紀熊野の大地の成り立ちを映像や実験装置で楽しみながら学べます。【串本町】

■串本隕石博物館❸
150種類以上、総収蔵点数千点を誇る日本最大規模の隕石博物館。太陽系最古の火山礫(隕石)と認定されました"Erg Chech 002"をはじめ火星の隕石、月の隕石を展示しており、これら3種類の貴重な隕石を同時に見られるのは、世界でもここだけかも知れません。【串本町】

■串本海中公園⓳
「ラムサール条約」に登録された世界最北限の珊瑚群生地、串本町錦浦は黒潮の恩恵を受け年間を通じて熱帯の魚を見ることができます。海中展望塔からは、その青く澄んだ世界を体感できます。【串本町】

NO.19

NO.18

■潮岬灯台⓱
潮岬灯台は、30mの断崖に建つ白亜の灯台で、イギリス人技師リチャード・H・ブラントン設計による本州最南端のシンボル的存在です。68段のらせん階段を上り台上に出れば、眼下に太平洋の大海原が広がります。灯台下には資料館も併設され、明治6年の初点灯以来、約150年もの間、海上交通の要所として沖行く船を照らし続けています。【串本町】

■国指定天然記念物 橋杭岩（はしくいわ）⓲
大島に向かって約850mの列を成してそそり立つ岩柱。あたかも橋の杭だけが残ったような奇観は、南紀屈指の景勝地です。【串本町】

NO.17

NO.16

NO.15

NO.11

NO.12

NO.13

NO.14

広告掲載のお問い合せ・お申し込みは 英公社株式会社 790-0831 愛媛県松山市山田町1386-5 TEL 089-977-0333 FAX 089-977-8448 https://wowmap.jp ◆2022年7月1日調整 KI:2514 2022.07

◆この地図は英公社株式会社(坂場所有)発行の最も新しい地図を調整したものです。
いかなる形式においても、無断複製・無断で、この地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。